



ピースイーデーちゅうしゃ BCG 注射はどうして受けなければならないの

ピースイーデー けっかく よぼうちゅうしゃ BCG は結核の予防注射

ツベルクリン注射をしたことはありますね。ツベルクリン注射は、結核菌に感染しているかどうかを、調べるためのものです。

ツベルクリン注射で、もし、まだ結核菌に感染していないとわかった人には、BCG 注射をし、結核にうちかつ力を体につけるのです。BCG は、結核の予防注射なのです。

予防注射で伝染病が防げるのは

伝染する病気には、その原因となるウイルスや細菌があって、それが人から人へと伝染していきます。しかし、もし、そのウイルスや細菌が人の体に入っても、その人の体に、そのウイルスや細菌をやっつけるはたらき（免疫）があれば、ウイルスや細菌は殺されてしまうため、病気にはなりません。

このはたらき（免疫）は、いちどその病気にかかった体にできますが、病気にかかる前に、このはたらき（免疫）を体につくるのが予防注射です。

でも、本当にその病気になっては困りますから、ウイルスや細菌を弱くしたり、こわしたりしたものを注射します。

すると、本当の病気にはならず、このはたらき（免疫）だけができて、伝染病から体をまも守ってくれるのです。（監修・保志 宏）

